

USCI 手術用鉗子

【警告】

- 滅菌してから使用すること。
- 本製品の使用に際し、あらかじめ手術手技及びその手順について十分に熟知した後使用すること。

【禁忌・禁止】

- 本製品を曲げ、切削、打刻(刻印)等の二次加工(改造)はしないこと。[折損等の原因となるため。]
- ニッケル及びクロム、チタンに対し発疹、皮膚炎などの過敏症、又はアレルギー症状の既往歴のある医療関係者、又は患者には使用しないこと。[アレルギーなどを誘発する可能性がある。]
- 金属たわし、クレンザー(研磨剤)、メラミンスponジ等は使用しないこと。[本製品の表面が損傷し、破損の原因となるため。]

【形状・構造及び原理等】

1. 概要

本製品は、ワイヤー・ケーブル等の金属線の結紮や、臓器、組織や血管を非外傷性に把持、結合、圧迫、支持するために用いる手術器具である。

本製品は再利用可能である。

2. 形状

代表形状は以下の通り。



3. 原材料

ステンレス鋼(ニッケル、クロムを含む)、チタン・チタン合金

【使用目的又は効果】

本製品は、ワイヤー・ケーブル等の金属線の結紮や、臓器、組織や血管を非外傷性に把持、結合、圧迫、支持するために用いる手術器具である。本製品は洗浄及び滅菌の上で再利用可能である。

【使用方法】

1. 使用前の準備

- 本製品は未滅菌品であるため、使用前には必ず洗浄、すすぎ、洗浄・高圧蒸気滅菌等による滅菌、潤滑油の塗布を行った後に使用すること。
- 変形、破損、ヒビ、錆、腐食等がないか確認すること。これらがある場合は、使用を中止すること。
- 滅菌後は無菌的に操作すること。

2. 使用時

- 目的にあつた鉗子を選択すること。
- 必要以上の力を加えないこと。

3. 使用後

- 使用後は速やかに血液、体液、組織等の汚物を除去し、洗浄及び滅菌をすること。特に鋸歯部、接合部の汚れ残りには注意すること。
- 長時間、洗浄液又は消毒液に漬けたまま放置しないこと。
- 使用後、変形、破損、ヒビ、錆、腐食等がないか確認すること。
- 保管は【保管方法及び有効期間】の手順に従い、行うこと。

【使用上の注意】

- 使用目的以外の目的で使用しないこと。
- 使用時に必要以上の力を加えないこと。

【保管方法及び有効期間】

1. 保管方法

- 使用後はすぐに洗浄し、水分を除去して乾燥させてから室温にて保管すること。[組織や血液、水分が付着したまま放置すると、腐食やシミ等の原因となることがある。]
- 他の金属製品と接触する状態で保管しないこと。[金属が腐食する可能性がある。]
- 滅菌済みのものを保管する際、有効保管期間の管理をすること。[再汚染する可能性がある。]
- 動作不全・摩耗・ヒビ等、何らかの問題がある場合には使用しないこと。[故障している可能性がある。]
- 保管前に、結合部に水溶性以外の手術器具用潤滑油を塗布すること。[可動部が錆びる可能性がある。]
- 本製品の上に重いものを置かないこと。[本製品が変形する可能性がある。]

2. 使用の期間

- 錆、表面の損傷、変形等の兆候が見られた場合、使用しないこと。

【保守・点検に係る事項】

1. 点検

- 使用前と洗浄中に十分点検し、異常な摩耗やヒビ、錆等がないか確認すること。[錆等が見られる場合は、金属の腐食・変性が起こっている可能性がある。]
- 動作不全・摩耗・ヒビ等、何らかの問題がある場合には使用しないこと。[破損する恐れがある。]

2. 洗浄・洗浄後

- 使用前に必ず洗浄・滅菌を行うこと。[感染症を誘発する可能性がある。]
- 汚染除去に用いる洗剤は、医療用の中性洗剤等、金属に適したものを使い、適切な濃度で使用すること。[金属を腐食させる可能性がある。]
- 金属たわし、クレンザー(研磨剤)、メラミンスponジ等、表面に傷を付ける可能性のある洗剤・洗浄器具は使用しないこと。[本製品の表面が損傷する可能性がある。]
- 洗剤の残留がないよう十分にすすぐこと。仕上げすすぎは、浄化水(濾過水、蒸留水、脱イオン水等)ですすぐこと。[水道水に含まれている塩素イオンにより、本製品の金属が腐食する可能性がある。]
- 洗浄後は柔らかい布等で水分をふき取ること。特に結合部の部位は水分が残りやすいので、注意すること。[金属の腐食・変性を誘発する可能性がある。]

**3. 滅菌方法

- 使用前に高圧蒸気滅菌条件 135°C、10分を推奨する。本製品を開いた状態で滅菌すること。

注意: 推奨温度を超えた状態で滅菌すると本製品が損傷する恐れがある。

【製造販売業者及び製造業者の氏名及び名称等】

製造販売業者名: USCI ジャパン株式会社

東京都渋谷区代々木3-28-6

03-6823-1100(代表)

製造業者名: USCI ジャパン株式会社